

各中・義務教育学校長 様

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司

第75回 京都府中学校総合体育大会実施要項 卓球の部

- 1 主催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
宇治市教育委員会
(公財) 京都府スポーツ協会
- 2 主管 山城地方中学校体育連盟
- 3 後援 京都新聞
- 4 日時 令和4年7月29日(金) 団体戦
開場 午前9時00分 ※保護者入場は9時30分より
競技開始 午前10時30分 ※開会式は行わない
令和4年7月30日(土) 個人戦
開場 午前9時00分 ※保護者入場は9時30分より
競技開始 午前10時30分 ※開始式は行わない
予備日 令和4年7月31日(日)
宇治市立木幡中学校体育館
- 5 会場 黄檗体育館
(京都府宇治市五ヶ庄三番割 25 - 1 TEL 0774-39-9249)

《 交通機関 》

○自家用車の場合

- ・宇治方面から府道京都宇治線北進、五ヶ庄平野交差点より右折 700m
- ・木幡、六地藏方面から府道京都宇治線南進、五ヶ庄平野交差点より左折 700m

※ 黄檗公園内の駐車場は利用できません。近隣のコインパーキング等を利用ください。

○公共交通機関利用の場合

- ・JR奈良線黄檗駅下車 1000m 徒歩 10~15分
- ・京阪宇治線黄檗駅下車 1300m 徒歩 15~20分
- ・京都京阪バス黄檗公園下車 500m 徒歩 5~10分



6 参加資格

- (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たチーム、及び個人。
年齢は、平成19年4月2日以降に生まれたものに限る。これ以外の生徒が参加を希望する場合は、6月24日までに京都府中学校体育連盟に大会参加届を提出する。
(その後府中体連より日本中体連へ報告)
- (2) 参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校について、「別記1」のとおり大会参加を認める。
「別記1・京都府中学校総合体育大会における参加資格の特例」参照
- (3) 本連盟が取得する、個人情報利用・活用等を行うことについて同意している。

7 外部指導者（コーチ等）

- (1) 原則として外部指導者（コーチ等）は大会に参加できる。
ただし、専門部の規約や基本方針などの独自性を尊重する。
この場合の外部指導者（コーチ等）は、校長が認め大会本部に届けのあった者に限る。
 - ア 参加規定
当該校長が人格・指導面において適任者と認めた20歳以上であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導にあたっている者。また、各専門部の「外部指導者（コーチ等）規定」に準じ、指導任務を行うことができる。
 - イ 審判について
原則として顧問以外の外部指導者（コーチ等）の審判を認める。
ただし、専門部の規定に従い、大会本部が認めた者に限る。

8 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。その他、外部指導者（コーチ等）については、校長の認めた者とする。
- (2) 引率者の特例
個人種目への参加について、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。
「別記3・京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」参照
- (3) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。
「別記4・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照

9 参加数

	京都市	山城	口丹波	中丹	丹後
団体の部	4	2	1	1	1
個人の部	1 2	8	4	4	4

10 競技規定

* 競技方法

< 団体の部 >

- (1) 同一校の選手8名、監督1名をもって編成登録する。
- (2) 4シングルス、1ダブルスの5試合3点先取で行う。
(シングルス、ダブルスともに重複して出場することはできない)
- (3) トーナメント方式で行い、敗者復活戦も行う。但し、敗者復活戦では、本戦で対戦した相手とは再試合を行わず、その場合は本戦で勝ったチームが不戦勝となる。

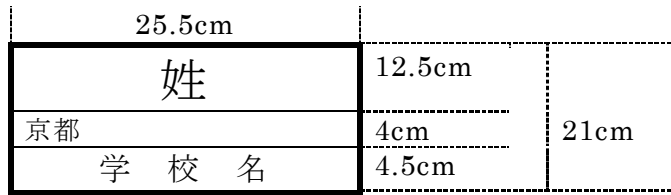
< 個人の部 >

- (1) 5ゲーム、トーナメント方式。8位まで順位決定戦を行う。

* 注意事項

- ア 競技規則は、現行の日本卓球協会が制定したルールによる。(促進ルールを適用する)
- イ 使用球は、プラスチック製ホワイト40ミリ公認球(VICTAS)とする。
使用球は、大会本部で用意する。

- ウ 選手は必ず規定のユニホームを着用すること。
- エ ラケットは、規定に従ったものを使用すること。
- オ ゼッケンは、下図の大きさをめやすに選手名・学校名を記入し背中につけること。



(ブロック名は必要ない)

カ ベンチに入る人数は、次の通りとする。

団体戦……監督1名，選手6～8名

個人戦……監督1名，選手1名

尚，アドバイザーのベンチ入りについては、次のように定める。

- ① 団体戦では、監督の他にアドバイザーとして、校長の承認を得たコーチ（20歳以上）1名のベンチ入りを認める。ただし、他校の教員は認められない。
- ② 個人戦では、監督に代わってアドバイザーとして該当校の校長・教員・部活動指導員・生徒のいずれか1名、または校長の承認を得たコーチ（20歳以上）1名のベンチ入りを認める。
- ③ 複数校にまたがるアドバイザーを認める。
- ④ アドバイザーがベンチに入る場合には、校長の承認書（所定の用紙）を試合当日、受付に提出し、本部の承認を得ること。
- ⑤ アドバイザーがベンチに入る場合には、本部より渡されたIDカードをつけること。

キ ベンチ以外からのアドバイスは認めない。

ク 団体戦の試合前後には、監督は選手とともに整列し、挨拶をする。

ケ 監督はユニホーム着用が望ましい。特に白色の服装は避けること。

コ ラバーの接着については、定められた場所でのみ許可する。

11 表彰 優勝チーム及び優勝者には、賞状ならびに賞杯を授与する。
準優勝、3位チーム及び個人には、賞状を授与する。

12 申し込み 参加者は事前に各ブロックの専門委員長に出場者名簿を提出し、各ブロック長が **令和4年7月25日（月）**までに山城ブロック専門委員長（宇治市立木幡中学校 谷口 弘）に一覧をメール（エクセルファイル）にて送る。当該校は大会当日、校印が押印された申込用紙を受付に提出する。

◇山城ブロック専門委員長 谷口 弘
〒611-0002 京都府宇治市木幡内畑 34 宇治市立木幡中学校
TEL 0774-39-9174 FAX 0774-39-9175 E-mail kohata-jhs@uji.ed.jp

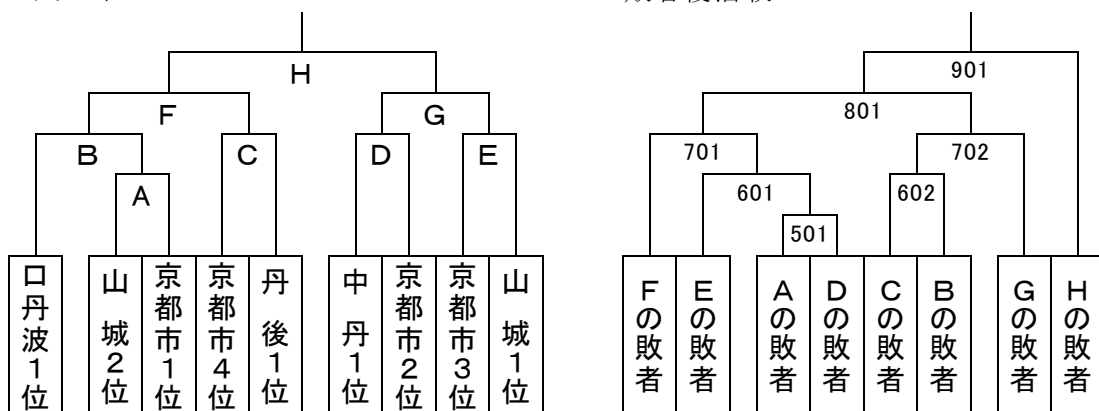
13 近畿大会出場資格 団体男女各2チーム，個人男女各8名

14 組み合わせ

男子団体戦

トーナメント

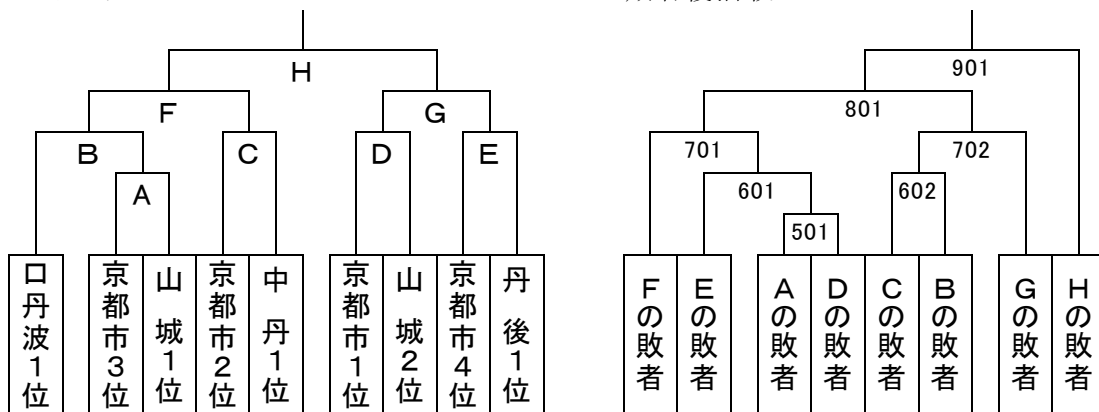
敗者復活戦



女子団体戦

トーナメント

敗者復活戦



- ① 優勝は本戦トーナメントの1位校、2～4位は敗者復活戦の結果による。4位も3位として表彰。
 ② 敗者復活戦では、本戦で対戦した相手との再試合は行わない。

15 その他

- ① プログラムは、当日受付にて配布します。
- ② 両日とも午前9時開場。午前9時以前に会場へは入れません。
- ③ 練習は、両日とも午前9時40分～10時10分とします。
- ④ 体育館は完全2足制です。下足箱はありませんので、靴袋を用意してください。
- ⑤ 開会式、開始式、監督会議は行いません。ただし、試合前の連絡を観覧席にて聞いていただきます。
- ⑥ 新型コロナウイルスの今後の感染状況の推移により、大会を中止する場合があります。
- ⑦ 京都府中学校体育連盟新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン及び各専門部ガイドラインを遵守すること。
- ⑧ 有観客（選手1名につき**保護者1名まで**）での開催とするが、新型コロナウイルスの感染状況の推移により、無観客での開催とする場合があります。
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、原則、宿泊は行わない。ただし、やむを得ず宿泊を行う場合は、各市町教育委員会の判断を仰ぐこと。
- ⑩ 特別警報が発表された、もしくははされている場合には、すべての競技は直ちに中止する。
- ⑪ 大会当日、午前7時現在「暴風警報」が発表されている場合は、自宅等に待機する。順延となった場合は、各専門部と地元中体連・大ブロック会長が事後処理を検討し、関係者及び大会本部に連絡する。
- ⑫ 大会開催中に「暴風警報」が発表された場合は、天気予報や現地の気象状況等に留意し、現地にとどまるか帰宅するかを各専門部と地元中体連・大ブロック会長が判断し、大会本部に連絡する。
- ⑬ 暴風警報発表の可能性のある場合は、各専門部と地元中体連・大ブロック会長で対応を協議し、事前に関係者に連絡する。
- ⑭ その他の気象警報に関しても、各専門部と地元中体連・大ブロック会長で協議し対応する。
- ⑮ 台風等の状況を考慮し、事前に大会延期の判断を行う場合がある。その判断は、専門委員長、地元中体連、大ブロック会長と協議した上で、京都府中体連本部が行う。

「別記 1・京都府中学校総合体育大会における参加資格の特例」

以下に該当するもの京都府中学校総合体育大会に参加を認める。

- 1 学校教育法 134 条の各種学校（1 条校以外）に在籍し、当該ブロックの予選及び標準記録を突破したチーム・生徒に参加を認める。
- 2 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - (1) 京都府中学校総合体育大会参加を認める条件
 - ア 京都府中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が、わが国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあつては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に該当校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (2) 京都府中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え傷害保険に加入する等、万全の事故対策を立てておくこと。

「別記 3・京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」

京都府中学校体育連盟の主催する総合体育大会は、中学校教育の一環（学校管理下）として位置づけ、府内中学生に広くスポーツを普及させるとともに、健全な中学校生徒を育成することを目的としている。このことから、生徒の大会参加に伴う引率については、当該校教員・部活動指導員であることを原則とするが、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、以下の規定に基づき当該校教員以外（引率者としての外部指導者）の引率による大会参加を認める。

- 1 引率者としての外部指導者（以下引率外部指導者とする）の規定
 - (1) 当該校長が認めた 20 歳以上であり、日頃から指導に当たっている者であること。また、事前に校長との間で、引率外部指導者としての契約がなされていること。
 - (2) 専門部からの要請があるときは、大会競技役員として大会運営に協力すること。また専門部によってはそのための資格を必要とする場合もある。
 - (3) 大会申込用紙の、引率外部指導者欄に必要事項を記入すること。
 - (4) 規定違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として会長または専門部長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。この場合、参加生徒も失格となる場合がある。
 - (5) この規定以外のことは、大会要項及び府専門部の定める規定の通りとする。
- 2 引率外部指導者の引率を認める種目は、以下の通りとする
 - ・陸上競技（リレーを除く）
 - ・水泳（リレーを除く）
 - ・ソフトテニス（個人）
 - ・卓球（個人）
 - ・バドミントン（個人）
 - ・体操、新体操（個人）
 - ・柔道（個人）
 - ・剣道（個人）
 - ・相撲（個人）
 - ・テニス（個人）
 - ・スキー（リレーを除く）
 - ・スケート（個人）
- 3 引率外部指導者には、監督の資格を認めない。
 - (1) この時の監督は、他校の教員とする。当該校の校長は、監督を引き受けようとする教員の所属する学校長に文書で依頼し、府専門部の承認を得ること。
 - (2) 引率外部指導者による競技上の抗議は、一切受け付けない。ただし、質問事項については、校長が依頼した監督を通じて行うことができる。
- 4 生徒の大会参加に関わる責任は、法令に基づき当該校の校長が負う。
- 5 引率上の留意点及び大会会場における留意点
 - (1) 学校に該当の部が設置されていない場合、参加生徒は独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付対象とならない場合もあるので、任意の保険に加入することが望ましい（ただし、他校教員の場合は給付対象となる）。
 - (2) 引率にあたっては、公の交通機関を利用すること。
 - (3) 引率外部指導者は、引率上の必要事項等について事前に当該校の校長と十分協議し、引率に必要な事項を引率生徒に指導すること。
 - (4) 専門部が定める規定を順守し、責任ある行動をとること。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は、退場を命じる。
- 6 他校教員による引率については 1 (1)、5 (1)を適用しない。
- 7 本特例は、平成 15 年 5 月 20 日より実施する。
(平成 26 年 5 月 2 日一部改正) (平成 30 年 3 月 2 日一部改正)

「別記4・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」

京都府中学校体育連盟の主催する総合体育大会は、健全な中学校生徒を育成することを目的とし、運動部活動は学校教育の一環であると考えている。そこで、各中学校の運動部顧問及び運動部活動に関わる全ての指導者の暴力・体罰・セクハラ等の防止策について、以下のとおり監督等の条件を設ける。

なお、本連盟が対応するこれらの行為は、各顧問等の指導者が担当する運動部の活動及びその指導に関わる場面でのこととする。通常の教育活動上における生徒指導場面とは区別するものである。

1 本連盟が主催する大会における監督等の条件

- (1) 京都府中学校体育連盟が主催する全ての大会における引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ等）、トレーナー等（以下「指導者等」という）は、部活動の指導中における暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。
- (2) 懲戒処分規定が及ばない外部の指導者は、校長が文書で指導を委嘱し、本ルールを事前に周知しておく。暴力等への指導措置は校長が行い、監督等の条件及び対応等は上記と同様に考える。

2 本連盟による対応・処置の対象となる者

各中学校（中等教育学校及び義務教育学校を含む）に設置されている運動部で、本連盟に競技部が存在する運動部の指導者等

3 本連盟の対応

- (1) 暴力等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていることが明確になった教職員は、本連盟における全ての役職を停止する。
★後任の補充は、該当地区中体連会長と相談し、該当地区中体連及びブロック中体連から選出することを基本とする。
- (2) 暴力等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていることが明確になった指導者等で学校の教職員以外の者は、本連盟が主催する全ての大会における指導者等への登録を禁止する。

4 判定及びその時期

当該校の校長が懲戒処分を確認した時点

5 期間

(1) 違反行為1回目

校長が確認した時点から「2年間」は、本連盟の役職停止及び本連盟主催の全ての大会における指導者等の登録を禁止する。この期間は、異動等により勤務校が変わったり、指導する運動部が変更となっても継続するものとする。

（1年間とは、夏季・冬季または冬季・夏季大会とする）

(2) 違反行為2回目

本連盟における役職及び本連盟主催の全ての大会における指導者等の「資格なし」とする

6 本条件は、平成30年4月1日より実施する。

令和4年6月24日

関係各位

京 都 府 中 学 校 体 育 連 盟
卓球専門部長 平井 真広
卓球専門委員長 石村 浩一

令和4年度京都府中学校総合体育大会卓球の部 における各種感染症予防徹底のお願い

平素は、京都府中体連卓球専門部の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、上記大会の運営に関して、表記の通り各種感染症の予防徹底にご協力を頂きたいご案内申し上げます。顧問や生徒、保護者の皆様におかれましては下記事項をご理解いただき、予防の徹底をお願いいたします。

- ① 大会参加に際しては、感染に対する不安等もあることから、生徒・保護者の意思を尊重した大会参加とし、感染症予防等に関する事項を理解した上で、「参加承諾書」を各中学校顧問へ提出することとします。大会当日の検温と体調チェックを必ず行うようにしてください。
- ② せきや発熱等の症状がある場合は、大会参加を自粛していただきますようお願いいたします。また、各種感染症と診断されている場合は大会参加ならびに観戦は不可とさせていただきます。
- ③ 顧問の先生・外部コーチは、マスク着用等、飛沫感染防止の徹底をお願いいたします。選手については、競技中を除いては、必ずマスクを着用することとします。
(熱中症等のリスクを避けるため、運動中や息苦しさを感じた時はマスクを外し、休憩等、体調管理に努めてください)
- ④ 試合の前後や食事前を含む、手洗いやうがいの徹底、手指の消毒の徹底をお願いいたします。アルコール消毒液に関しては専門部で準備しますが、必要な物品は個人で出来る限りの準備をお願いいたします。
- ⑤ 感染予防のため、大会運営スタッフがマスクやフェイスシールドを着用することがございます。予めご了承くださいませようお願いいたします。

- ⑥ 感染症対策を徹底しての実施を心がけますが、大会後各種感染症に罹患が発覚した場合にも、その後の責任は一切負わないものとします。また、京都府内の新型コロナウイルス感染状況によっては、大会を中止する可能性もあります。

※別途、厚生労働省の感染症対策プリントや日本卓球協会新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインも参考に、集団感染のリスクへの対応や予防の徹底をお願いいたします。

競技上の注意（感染症対策における特別ルール）

- ① 試合後の相手選手との握手ならびに相手顧問へのあいさつは禁止とします。
- ② 卓球台や体育館シューズの裏で手の汗を拭く行為は禁止とします。
- ③ 競技中に大きな声を出すことはできる限り控えてください。
- ④ 競技中のマスク着用を認めます。（マスクは白以外が望ましい）
- ⑤ タオルを卓球台の脚にかけないこと。タオル用のビニール袋を用意してください。

※今年度よりゲーム間ならびに最終ゲームのどちらかが5点を取った時のチェンジエンドを行います。